

2022年度成年後見人材育成研修開催要項

1. 研修目標

- ①専門職後見人としての社会福祉士が身につけるべき知識・技術を修得し、権利擁護センターにおける成年後見人としての一定の力量を確保すること。
(本研修の終了は、権利擁護センターばあとなあ後見人候補者名簿に登録し、受任できる者を養成する「名簿登録研修」の受講要件となります。)
- ②地域で相談援助にあたる者が、成年後見制度活用の知識、技術を修得すること。

2. 日 時

- | | | | | |
|-----|-------|-----|--------|--------------|
| 1日目 | 2022年 | 9月 | 3日(土) | 9時30分～16時55分 |
| 2日目 | 2022年 | 9月 | 4日(日) | 9時30分～16時50分 |
| 3日目 | 2022年 | 11月 | 26日(土) | 9時30分～16時40分 |
| 4日目 | 2022年 | 11月 | 27日(日) | 9時30分～16時00分 |

3. 会 場

鹿児島県社会福祉センター 7階会議室
(所在地：鹿児島市鴨池新町1番7号)

4. カリキュラム

別紙参照

事前課題：指定のある科目は「事前課題」を提出して頂きます。
課題につきましては、受講者にその都度ご案内します。

5. 受講要件

次の要件のすべてを満たす者

- ①鹿児島県社会福祉士会の会員
- ②基礎研修ⅠⅡⅢを修了している者
- ③カリキュラムの全課程を出席できる者

6. 定 員

40名（最少催行人数12名）

7. 受講費

50,000円（別途テキスト代、約14,000円必要です。）
※一旦納入された受講費は、主催者の責による場合以外は返金いたしません。

8. 申 込

別紙の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、郵便またはFAXにてお申込ください。
(電話・E-mailでの申込は受け付けておりません。)

◆申込先 鹿児島県社会福祉士会事務局

◆申込期間 **5月25日(水)～6月23日(木)**

※郵便は締切日消印有効、FAXでの申込は締切日必着。

(裏面もご確認ください)

9. 受講可否の連絡等

- ①受講可否は、**7月10日**ごろまでに郵便にてご連絡します。
- ②申込者が定員を越えた場合は、受講できない場合がありますのでご了承ください。
- ③受講費の納入方法、テキストの購入方法およびキャンセル等の扱いについては、受講可否の連絡時にご案内します。

10. 修了要件

研修の修了には、次の基準を満たす必要があります。

- ①面接授業の全課程に出席すること
- ②事前課題を提出すること
- ③修了評価で一定の基準を満たすこと
- ④遅刻・早退については原則認めません
 - ・15分以上の遅刻・早退があった場合は、その課目を欠席したものとみなします。
 - また、15分未満の遅刻・早退は3回で1回の欠席とみなします。

11. 研修単位について

- ①公益社団法人日本社会福祉士会の生涯研修制度においては、専門課程の2単位となります。

- ②本研修は、認定社会福祉士制度の研修として認証されています。

認証科目：後見制度の活用（成年）

（分野専門/高齢分野、ソーシャルワーク機能別科目群）

単位数：2単位

認証番号：20200004

注：分野については、認定社会福祉士の認定申請をするときに、自身の申請をしようとする分野の単位として扱うことができます。「後見制度の活用（成年）」は、高齢分野のほか、障害分野、医療分野、地域社会・多文化分野の認定申請者も各分野の単位として扱うことができます。

12. 備 考

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大の影響によりやむを得ず開催を中止する場合がございますので、ご了承ください。

【申込先】

鹿児島県社会福祉士会事務局

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1番7号県社会福祉センター5階

TEL：099-213-4055

FAX：099-213-4051 E-mail：jacs@po.minc.ne.jp



2022年度成年後見人材育成研修（鹿児島県社会福祉士会）カリキュラム

使用テキスト ①権利擁護と成年後見実践 ②後見六法 ③専門職後見人と身上監護
④成年後見実務マニュアル ⑤参考資料集等（当日配布します）

開催日	時間	課目	時間	形態	講師	使用テキスト					課題
						①	②	③	④	⑤	
1日目 9月3日 (土)	9:30～ 10:00	0 研修ガイダンス	30	講義	ばあとなあ運営委員					○	
	10:00～ 12:00	1 成年後見制度の解説	120	講義	弁護士	○	○	○		○	●
	12:45～ 13:45	2 成年後見活動における 判断能力のとらえ方	60	講義	医師	○	○				
	13:55～ 16:55	3 社会福祉士と成年後見 ～権利擁護の視点から	180	講義	社会福祉士	○	○	○		○	
2日目 9月4日 (日)	9:30～ 11:30	4 財産法の基礎	120	講義	弁護士	○	○				●
	12:30～ 14:00	5 財産管理のための知識	90	講義	司法書士	○	○		○	○	
	14:10～ 15:10	6 後見事務の実際1	60	報告 解説	講師：司法書士 報告者：社会福祉士	○	○		○		
	15:20～ 16:50	7 家庭裁判所の実務の 理解	90	講義	鹿児島家庭裁判所	○	○			○	
3日目 11月26日 (土)	9:30～ 11:30	8 家族法の基礎	120	講義	弁護士	○	○				●
	12:30～ 15:00	9 身上監護のための知識	150	講義	社会福祉士	○	○	○	○	○	
	15:10～ 16:40	10 後見事務の実際2	90	報告 解説	講師：社会福祉士 報告者：社会福祉士	○	○	○	○	○	
4日目 11月27日 (日)	9:30～ 11:30	11 演習1 ニーズの把握と対応	120	演習	社会福祉士	○	○		○		●
	12:30～ 14:30	12 演習2 ネットワーク活用による 権利擁護	120	演習	社会福祉士	○	○		○		●
	14:40～ 16:00	13 今後の活動について (修了試験含む)	80	講義	社会福祉士	○	○			○	●